

# 萬有転流

震災の年、避難所になつていた小

で編み物教室を主宰するドイツ人の梅村マルティナさんに、「温夕コちゃんに、『温かい気持ちがありがとう』というメッセージ」が届いた▼気力を失いかけていた女性たちが、復興のシンボルとして編んだ小原木マルティナさんから、編み物セットが届いた。店の一角落で「腹巻帽子」などを制作してきた▼今月29日、いよいよ自前の店舗を確保、駅前に「梅村マルティナ氣仙沼FSアトリエ」がオープンする。伊藤さんに販路など尋ねると、「前からマルティナさんがつないできたお客様が少なくない」と語つていた▼マルティナさんは「地元の高校から今回1人採用した。女性が働きやすく魅力ある職業があるなら市外に出ていかないでしょう」と話す。教えられることが多い。